

WFMMOSへのコメント

中島 康 (国立天文台)

星間物質/星形成 屋さん

近傍暗黒星雲(150 pc) からマゼラン星雲(50 kpc)

1. すばるにWF MOSという装置が追加される
2. Geminiとの(観測時間)取り引き

1 → あってもいいと思う

(今、UKIRTがそうなっているように)

- 将来的には8-10mクラス望遠鏡もサーベイがちな望遠鏡となる時期が来るとは思う。そういう観点からはHSC+WF MOSというのは必然的な流れではある。

2 -> 慎重な取り引きを

- 共同利用望遠鏡というすばる望遠鏡の立場を考えると
- dark energy programに提供する夜数/年は50-60夜といったくらいか

- 2020年でもすばる望遠鏡は共同利用望遠鏡としておおいに使われているだろう。
- TMTができてても25%しか使えないし。
- (すばるが最前線ではなくなるときには) 現在よりも、リスクの大きい(でも独創的な) 研究課題や持ち込み装置を受け入れると期待。

(“使い倒す楽しみ”が発生すると期待)

- すばるの夜数とGeminiの夜数の交換
レートは1:1か？

(質疑応答 — Q:質問, A:回答, C:コメント — 氏名無しは発表者の発言, 敬称略)

(Q) SUBARU 対 Gemini の観測時間交換比率を、何故 1 : 1 でないと考えるのか？ (市川た)

(A) 各所の噂や風評からそう思っている。

(A) 現状では Gemini よりも SUBARU の方が人気がある。ただし SUBARU と KECK では、KECK の方が人気がある。しかしこの交換比の問題に踏み込むのは大変である。 (高見)

(A) Gemini にはサウスがあり、交換レートは十分に考えるべきだろう。特に ALMA 時代に南天の大型望遠鏡は重要である。

(C) Gemini の人気が無いのは、ユーザーが Gemini のことを知らないからではないか？ Gemini の勉強会を行うのはどうか？ (有本)

(C) 以前、Gemini を使用したことがあるが、良い装置なので使って欲しい。 (大藪)